

30. 小児脳腫瘍

○

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法				ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
					体外照射	定位放射線療法	IMRT	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野		
1 脳神経外科	4	2	状況	○	○	○	○	○	×	マルチモーダルな画像を搭載したナビゲーションシステムや神経内視鏡、さらには必要に応じて術中蛍光診断や電気生理学的手法を用いて、安全かつ最大限の摘出が可能です。また、他科との協力体制が充実しており、専門的な集学的治療を行うことが可能です。疾患に応じて、先進的な臨床試験なども行っており、他施設では治療困難な患者さんも受け入れています。	ア	診察実績と内容 脳神経外科 大阪大学大学院医学系研究科 学生・研究者向け情報 http://www.nsurg.med.osaka-u.ac.jp/hospital/results/results.html	掲載あり	掲載あり	掲載なし
			実績	あり	あり	あり	あり	あり	なし		イ	外来と病棟のご案内 脳神経外科 大阪大学大学院医学系研究科 学生・研究者向け情報 http://www.nsurg.med.osaka-u.ac.jp/hospital/outpatient/outpatient.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
2 小児科	6	6	状況	×	○	○	○	○	×	小児脳腫瘍に対する治療においては草分け的存在です。小児脳腫瘍コンソーシアムに参加し積極的に治療をおこなっています。また治療が病気による麻痺などに対しても早期よりリハビリを開始しています。また積極的に先進的医療もおこなっています。	ア	アレ研ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/arekenped	掲載なし	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	あり	あり	あり	なし	なし		イ	大阪大学小児科ホームページ http://www.med.osaka-u.ac.jp/~ped/www/Welcome-jp.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
3 放射線治療科	5	5	状況	×	×	○	○	×	×		ア	診療のご案内 放射線治療科 http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/category/27.php	掲載あり	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	あり	なし	なし	なし		イ	放射線治療とは http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/general_external.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
4			状況								ア	http://			
			実績								イ	http://			
5			状況								ア	http://			
			実績								イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 神経膠腫、頭蓋咽頭腫、髄芽腫、胚細胞腫 膠芽腫、神経膠腫(毛様細胞性星細胞腫、びまん性星細胞腫、退形成性星細胞腫、脳室上衣下巨細胞性星細胞腫など)、上衣腫、髄芽腫、胚細胞腫(胚腫、非胚腫性胚細胞腫)、頭蓋咽頭腫、脈絡叢腫瘍など
------------------------------------	---